

「第 72 回 丹沢大山(蓑毛ルート)」ハイキング

事務局 前田伸博
平成27年5月31日(日)快晴

首都圏のハイキングとして人気がある「大山ハイキング」に行ってきました。

大山は神奈川県伊勢原市の北西に位置する標高 1,252m の 山で、ケーブルカーで途中まで登れます。現在、大規模設備更新工事のため 10 月まで運休中です。

5月最後の日曜日、梅雨入り前の週間天気予報では雨、「雨の中でハイキングか…」と覚悟をしておりました、当日は晴天で、少々暑いが、ハイキングには絶好の天候でした。

参加メンバーは、磯部さん、若林さん、石井さん、大井さん、乾さん、原夫人、山本さんと私(前田)の8人です。

小田急線秦野駅8時50分集合 バス9時2分発乗車の予定でしたが、参加者の一名(私が、電車(相鉄)のトラブルで集合時間に間に合いません。次のバス(9時20分発)に変更して頂いた。ヤビツ峠行きバスを、途中の「蓑毛バス停」で下車し、ここから大山に向かって出発です。

集合写真撮影後、元気にバス道(車道)をてくてくと一列に並んで、歩きましたが、まだまだヤビツ峠に至りません。1時間程、歩いたところで、乾さんから、コースの誤りでは、との指摘。もうここまで、来では引き返すことはできません。磯部さん所有の GPS で位置確認をし、他の直登ルートを探すが、このままこのルート進むしか他にルートはありません。

ヤビツ峠までの、このバス道(車道)はロードバイクで人気のコースとのこと、私たち一行の横を、多数のロードバイクが、走り抜けて行きました。更に、無言で1時間程歩き、ヤビツ峠にやっと到着。ここで小休止です。

さて、ここから大山頂上に向かって林道(イタツミ尾根)の中を登って行きます。頂上まで 2.2km で急な、階段道(丸太のくい)です。足元をしっかりと確保しながら、一列になり登っていましたが、メンバーの各自の体力に差がでてきて、若林さんが少々遅れ気味です。

途中、急なところに鎖が掛けられたところもありましたが、約 90 分程の登はんとヤビツ分岐に到着しました。しかし、若林さんが途中で「両足がツリ」、登るのを諦め下山。直接、打上げの小川屋に向かうとの連絡がありました。

残り 7 人は、この場所で昼食を取りました。石井さんが持ってきてくれた「冷えた缶ビール」、山本さんの「から揚げ」、磯部さんが沸かしてくれた「おいしいお茶」、各自持参のおやつを頂き、山の上の食事は最高でした。

ここから、大山山頂まで約 10 分です。原夫人、大井さん、石井さん、私が、各々に登りました。山頂には多数の人が休憩をしておりましたが、ケーブルカーの運休で、これでも大変、人が少ないとのことです。

昼食を済ませ、下山です。下山道はゴロゴロした石もありますが、階段道です。階段の歩幅が、歩く幅に合っておりません。膝に負担がかかり、私の足も「ツリ」そうです。約 50 分程下

り、阿夫利(あふり)神社下社に到着です。ここで小休止して、更に女坂を下り、大山ケーブル駅につきました。

ケーブル下の「こま参道」には、ケーブル運休の影響で、人がおりません。参道途中の「小川屋」で打上げです。若林さんは元気で、先に到着しております。小川屋では生麩、湯葉など豆腐料理に舌つづみを鳴らしました。